

「全国子ども会連合会」は、1964年に発足し、1980年代には会員数800万人を超え、子ども達の自主的な体験活動を通じて地域の人々の生涯学習、地域づくりに貢献してきました。

人が生まれて初めて属する自治組織であり、社会の一員としての入口であるともいえる「子ども会」は、子どもを中心にその姉弟、親、祖父母を含め、0歳から100歳までが属する日本最大の異年齢集団であり、地域活動を継続するうえで欠かせない組織で全国に存在しています。

近年では、社会情勢の変化、少子化、コロナ禍等の影響もあり、子ども会の会員数は年々減少し、2020年度末には会員数は275万人までになりました。しかし、個々の「子ども会」による活動は決して弱小化することなく、高齢者による登下校時の見守りや、地域の育成者による放課後子供教室の運営など、時代の変化に合わせて多岐に渡っており、これまで以上に地域の異年齢集団として発展をしてきています。

このような社会状況においても、「子ども会」は子どもから高齢者までによる様々な体験活動を通して、人々の生涯学習が継続的に実現可能な団体であると、私たちは自負しています。

また、子ども会は、障害の有無や貧困富裕を問わず、その地域に居るすべての人々から構成されており、その環境から個々が様々な気づきを得られる場としても知られています。

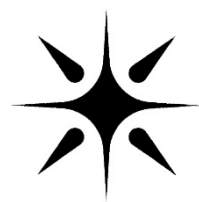
最大の特徴として、自治組織であり、保護者などが主体者ではなく、子ども達が主体者です。運営なども子どもたちによるものを求めている、当然失敗も多いです。しかしながらその失敗が最大の目的であり、失敗を通じて多くの気づきが得られるそのような団体です。

公益社団法人 全国子ども会連合会
代表理事・会長 美田 耕一郎

公益社団法人 全国子ども会連合会

令和4年度第2回「子どもの体験活動推進政策委員会」

子ども会活動と地域学校協働活動の 推進について



鳥取県 米子市



令和4年12月26日



目次

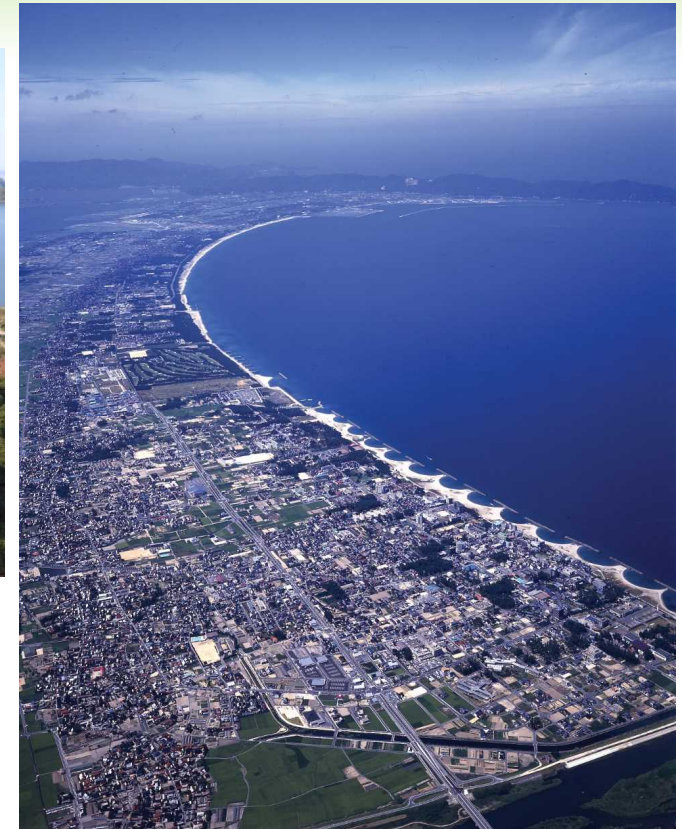
- 1 鳥取県米子市の概要
- 2 米子市 こども総本部 と 教育委員会
- 3 米子市 子ども会活動・地域学校協働活動 推進ネットワーク
- 4 米子市五千石地区事例紹介
 - (1) 五千石地区・米子市立五千石小学校概要
 - (2) 五千石地区子ども会活動
 - (3) 五千石地区地域学校協働活動



鳥取県米子市の概要

【国史跡 米子城跡】

【弓ヶ浜半島(日本海側)】



鳥取県の西部に位置
平成17年3月に
旧米子市と旧淀江町と
の合併により、誕生

令和4年12月26日

- ・面積 132.42km²
 - ・人口 146,500人(R5.5)
(人口、人口密度ともに県内2位)
 - ・市内小学校児童数、全国子ども会安全共済会加入者(子ども会加入率)
- | | | | | |
|--------|--------|----|--------|----------|
| 令和4年度 | 7,843人 | うち | 5,453人 | (69.53%) |
| 平成29年度 | 8,002人 | うち | 6,458人 | (80.70%) |
| 平成24年度 | 8,559人 | うち | 7,897人 | (92.27%) |



こどもに関する教育施策と福祉保健施策の一体的推進

こども総本部

こども相談課

- こどもや家庭に関する相談
(スクールソーシャルワーカーと隣接)
- 母子保健

- ✓ 仕事の効率化
- ✓ 一貫したサポート体制
- ✓ わかりやすい窓口



令和4年12月26日

こども政策課

- こどもに関する政策の総合調整
- こども総本部、教育委員会の連絡調整
- 「米子市子ども会連合会」事務局
- 「青少年育成米子市民会議」事務局
- 「新・放課後子ども総合プラン」
- 子どもの居場所づくり事業

こども施設課

- 保育施設、学校施設、
放課後児童クラブの運営、管理

こども支援課

- 各種手当・給付、保育所入所、
就学援助

教育委員会

学校教育課

- 学校教育の管理及び指導
- コミュニティスクール
- スクールソーシャルワーカー
(こども相談課と隣接)

生涯学習課

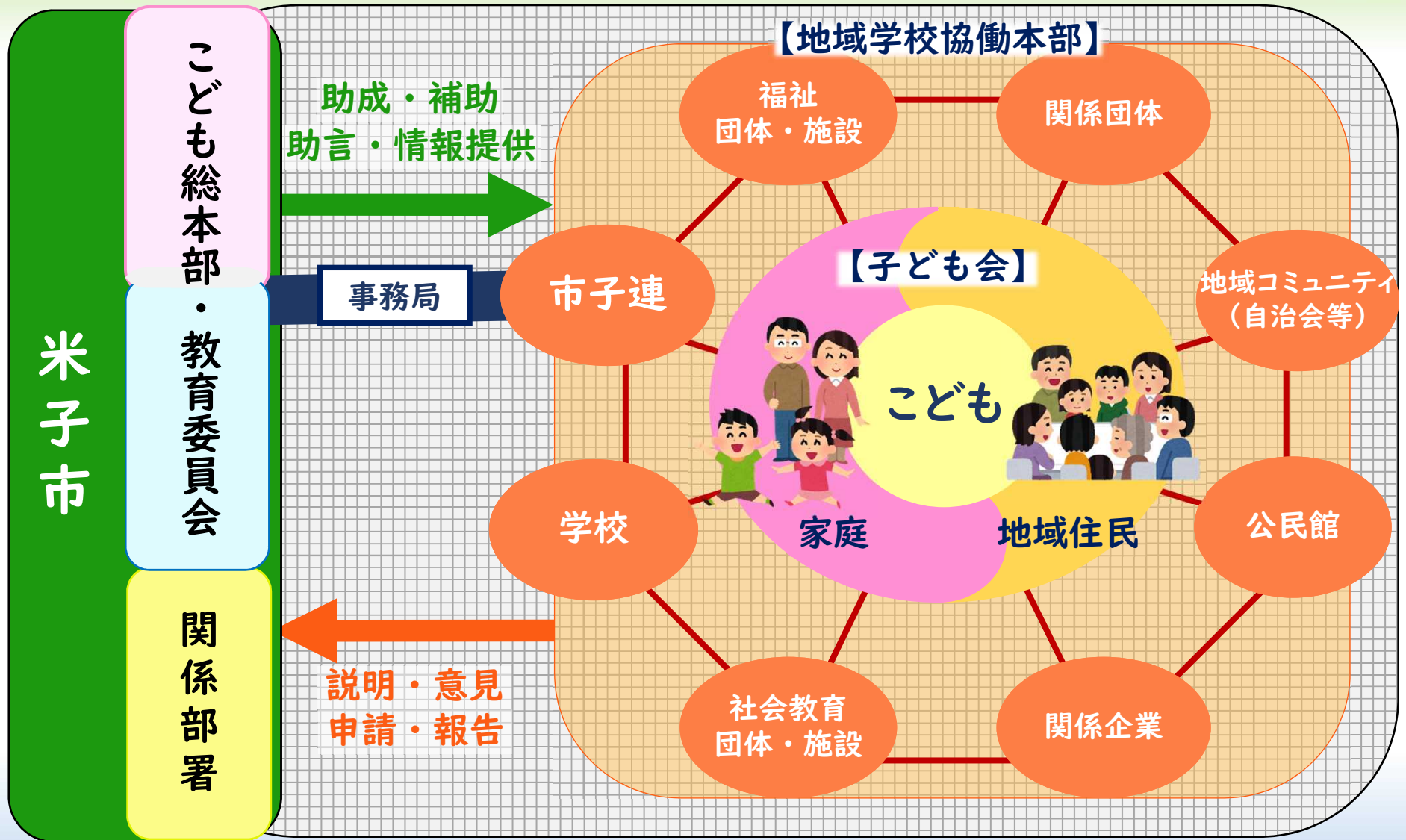
- 生涯学習、社会教育事業
- 地域学校協働活動

学校給食課

- 学校給食・食育推進事業



子ども会活動・地域学校協働活動推進ネットワーク





米子市五千石地区、米子市立五千石小学校の概要

【 五千石地区 】

米子市の南部に位置する

人 口：2, 926人

(令和4年5月時点

住民基本台帳に基づく人口世帯数表より)



令和4年12月26日

【 米子市立五千石小学校 】

児童数：120人 (令和4年5月時点)

平成29年：143人、平成24年：155人

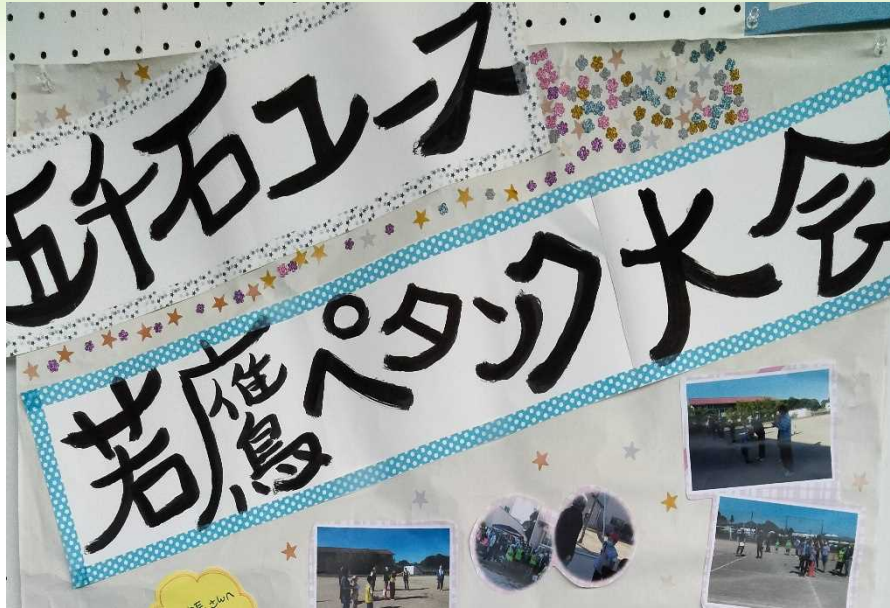
全国子ども会安全共済会

加入者数：118人

加入率：約98.3% (令和4年5月時点)



米子市五千石地区 子ども会活動①「若鷹ペタンク大会」



試合方法
(大会 特別ルール)
コートサイズ 12分
試合時間 15分

地域とのつながり

- 検温 青少年育成会
- 受付 子ども会育成会
- 本部 青少年育成会 体育部・公民館
- 抽選 青少年会長 公民館長 (地域の絆をひいて!!)
- 審判員 体育部員 おやじの会

年齢によるハンデ
小学生は両手投げも可
ルール、試合方法
3~4チームでのリーグ戦
→ 上位1チームが決勝トーナメント

競技用コート
グラウンド内に境界線を敷いてコート準備



令和4年12月26日

おもしろチーム知

- チームペたんこ
- 諏訪2スーパ Y's
- 諏訪1レッド (ブルーもある!)
- ふくふく
- 福市10区 Fine
- ふくいちこ
- なりともチーム (なりさん とそのみ チーム!)

前回大会
参加人数

- 小学生 38名
- 中学生 12名
- 高校生 8名

チーム構成は
小・中・高生の混合
△ = 大事!!

当日参加
6

自分と同じチームの人と一緒に楽しめました。ほかのチームがやっていたのを見て楽しかったです。



米子市五千石地区 子ども会活動② 放課後子ども会活動

米子がいな万灯振興会 活動団体

- ・五千石子ども会
- ・五千石中高生万灯

⇒公民館祭や、米子がいな祭等で披露



令和4年12月26日



放課後の子ども会活動を

地域学校協働活動の枠組みで実施予定

⇒放課後子供教室と放課後児童クラブ

の一体型実施の方針で市が支援



米子市五千石地区 地域学校協働活動



↑ 五千石地区の「安養寺」の伝承について、
こどもたちが地域の人々から聞きとりをし、
それを元にした劇を学習発表会や公民館で披露

令和4年12月26日

○ 地域学校協働活動一覧

【学習応援団】

- ・ 米、芋、野菜づくり
- ・ 球根植え
- ・ 本の読み聞かせ
- ・ 米、戦争体験、版画、
ミシン、昔あそび、九九
地域についての学習支援
- ・ 登山、スキー等の行事支援

【安全応援団】

- ・ 安全パトロール隊

【環境応援団】

- ・ 除雪作業
- ・ 草刈り、剪定作業
- ・ 花壇、池整備作業 等

「遊びは子どもの栄養素」

子どもによる・子どものための 「子ども会」



地域で育てる 子ども会 地域を育てる 子ども会

一般社団法人

北海道子ども会育成連合会

〒060-0002

札幌市中央区北2条西7丁目1番地
道立生涯学習推進センター ができる2.7内 9階
電話：011-271-4152 FAX：011-271-4152

道子連

検索



「令和時代の子どもに大人が望む3つの力」

- ★ 失敗しても立ち直って成長する力
- ★ 自分の力で道を切り開く力
- ★ 色々な人と共に活動できる力

2019年に行われたインターネット調査
(父母5,000人対象)結果で示されました。

このような力は幼少期からの多くの人との
交流や経験・体験などにより子どもが身に
付けていく力です。

子ども会は色々な年齢（子どもから大人
まで）の多くの方が関わり、様々な体験が
出来ることから子どもの成長には最適な活動
と考えます。



資料5_参考資料 北海道子ども会育成連合会のモットーは 「遊びは子どもの栄養素」です。

- ・子どもにとって「わくわく」することは遊びです。
一人でも遊べますが様々な子ども（異年齢のお友
達）と遊ぶことで「わくわく」が増大します。こ
れが意欲を育てます。
- ・遊びだからチャレンジできます。
チャレンジは失敗や成功を与えてくれます。
その繰り返しで立ち直る力を育てます。
- ・いま求められているものは「答えのない」ものに
自分なりの答えを出す力です。遊びには「答えが
ある」ものと「答えがない」ものがあります。子
どもの時から「答えのない」遊びを行うことで、
自分で考えて道を切り開いていく力が身につきます。
- ・遊びの中で楽しさもトラブルも経験しながら人と
の関わりを学ぶのは、色々な人と共に活動できる
子ども会活動の特徴です。
遊びを通して、生きていくために必要なものを
得ていきます。このように遊びが心と身体の成長
にとっての栄養素となるのです。



1 子ども会とは

子ども会は、幼児から高校生までの子どもの集団と大人の集団の両輪で活動します。

子どもの集団には、一般の「会員」と「ジュニアリーダー」などのリーダー組織

大人の集団には、育成・支援する「育成会」と専門的に指導する「指導者組織」があります。

2 子ども会の活動の理想の形とは

◎子どもたちの代表が会議を開き自分たちで活動を企画して、会員の子もたちと共に準備・運営する、子どもたちの自治組織が理想です。

その中でも、中・高生はジュニアリーダーと位置づけ、子ども会活動の推進役として活躍します。

◎大人は「育成会」・「指導者組織」として子どもたちに手を下さず目をかけること(見守る)を中心に、大人にしかできないことを(金銭的・専門的)サポートをします。

その中でも、おおむね25歳くらいまでの若い指導者はユースリーダーとなり、子どもと大人の橋渡しとして活躍します。

3 子ども会活動とは

子ども会活動とは、地域社会における子どもたちが、異年齢集団の中で遊びや行事を通して仲間とともに成長し、のびのびと子どもらしい生活ができ、遊びの中で様々な社会性を身に付け明るく健やかにたくましく育つことを願う活動です。

主な活動の内容として

- 日々の遊びの他に、
- ★七夕まつり、クリスマス会などの年中行事
 - ★公園清掃、廃品回収などの社会的活動
 - ★郷土芸能伝承などの文化的活動
 - ★クラフト、バルーンアートなどの創作的活動
 - ★防災教育、自然観察などの学習活動
 - ★ラジオ体操、各種球技などのスポーツ的活動
 - ★キャンプなどの野外活動
- など様々な活動が行われています。



4 北海道子ども会育成連合会は

全道131市町村にある子ども会事務局の連合体です。約1,500会以上の町内会などに由来する単位子ども会があり、加盟者は約65,000名以上の道内最大の青少年団体です。



(2020年現在)

北海道子ども会見舞金制度

(ケガや物損、賠償に対応し
子ども会活動をサポートします)

子ども会活動中に会員本人が負傷したり、誤って第三者にケガを負わせてしまったり、物を壊したりした時に所定の手続きにより支払われる共済制度があります。

北海道子ども会育成連合会に加盟している、道内市町村子ども会関係者ならどなたでも加入できます。

ただし、就学前3年以下の方(4月1日時点で0才～満3才)は保護者の同時加入・同伴参加が必要です。

年会費は1人200円
(10月1日以降の途中加入は190円)です。

なお、本制度に加入されると同時に「全国子ども会安全共済会」にも加入となります。

給付については市町村子連が窓口となります。道子連見舞金は医療費総額の20%の給付、全国の共済会は医療費総額の30%の給付、合わせて50%の給付が受けられ、安心して活動が出来ます。(どちらも上限あり、180日限度)

また、子ども会賠償責任保険にも自動的に加入され、さらに、自転車保険(ケガ・損害賠償)にも団体割引でおひとり3,300円/年～ ご契約いただけます。

宮城県内の小学生をご招待
 たくさんのご応募ありがとうございました!



プライベート

一社) 宮城県子ども会育成連合会

創立50周年 in松島

最高の景色♪



震災時の様子を
聞きました



会長、実行委員長のあいさつ



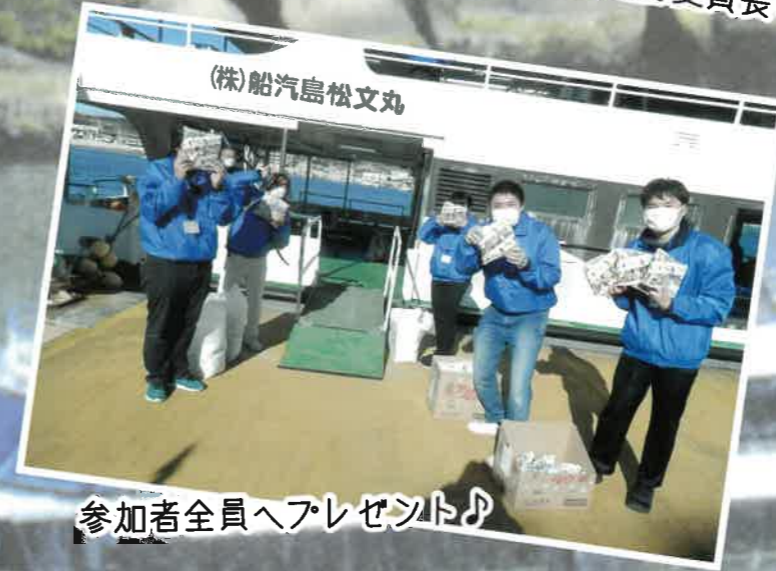
みんなワクワク



ハイチーズ!!



ゲーム大会や
ビンゴ大会で
大盛り上がり!



参加者全員へプレゼント♪



地域の皆さんに支えられ、50周年を迎えることができました。感謝を伝える場として『宮城県子ども会育成連合会 創立50周年 記念式典』を予定しております。

日程：令和4年11月13日(日) 場所：ホテル松島大観荘



【兵庫県子ども会育成者大会】 を開催しました

11月13日(土)

神戸クリスタルホール(神戸市中央区)にて

「今、子どもたちに必要な体験とは～コロナ時代の育つ場のつくり方～」をテーマに、【兵庫県子ども会育成者大会】を開催しました。参加型講演会では講師(NPO法人生涯学習サポート兵庫 理事長 山崎 清治 様)の問いかけについて、参加者がグループになって、意見を交換し合いました。時には遊びも交えつつ、リラックスした雰囲気の中で、コロナ禍での子どもとの関わり方、子どもにとって本当に大切なことは何か、を真剣に考える機会となったのではないのでしょうか。講師のお話は、様々な事例を基にわかりやすく、笑いあり、感動ありの素晴らしい講演会でした。

併せて、県内子ども会活動の推進に当たる指導者・育成者や他の子ども会の範となる活動を行っている単位子ども会に対し、その業績を称えることを目的として、個人(21名)、団体(5団体)の表彰式を行いました。



参加型講演会の様子



表彰受賞者の皆様で記念撮影

神戸 新型コロナウイルス禍で子どもたちの集団活動の機会が減る中、子どもにも必要なたくさんの体験に「子ども会」が活躍している。山崎さんは「子ども会」について「おもしろい」「おもしろい」と語り、「子ども会」の姿勢や声の掛け方も紹介。「時代は変われど、自分分が育つ力を身に付けることが子育ての最終目標。不安や不満などを先回りして取り除き過ぎないであげて」と強調した。

大会では、子ども会活動を進める人や団体への表彰式もあった。同連合会理事長表彰を受けた荒木恵美子さん(西宮市)は「子育て中の親をサポートしたいと改めて感じた」と話した。(員原加奈)

子どもに考える力を

主体的な遊びなど紹介

講演に60人



じゃんけんを応用した遊びで子どもに必要な体験を伝える山崎清治さん(神戸市中央区東川崎町1)

神戸新聞 令和3年11月16日(火)付 朝刊

令和3年度兵庫県子ども会育成者大会について、神戸新聞にて記事に取り上げていただきました。

後援

兵庫県、兵庫県教育委員会、社会福祉法人 兵庫県社会福祉協議会、
公益財団法人 兵庫県青少年本部、公益社団法人 全国子ども会連合会



「第8回 兵庫県子ども会オセロ大会」 を開催しました

12月12日（日）兵庫県福祉センター（神戸市中央区）にて

昨年度は残念ながら中止となった同大会でしたが、今年度は無事開催することができました。各地域から38名の選手が参加。皆さんとても真剣にオセロ盤を見つめ、対戦中は石を打つ音だけが会場に響き、緊張感あふれる中、熱戦が繰り広げられました。

勝った時の嬉しそうな顔、負けた時の悔しそうな表情。この日の為に、一生懸命準備を重ねてきた子どもたちの頑張りへと、見守ってくださったご家族に、心から拍手を贈ります。



2年ぶりの優勝者は低学年の部、高学年の部ともに加東市から参加の選手でした。おめでとうございます!!

新型コロナウイルス感染症の収束が未だに見えず、やむなく規模縮小での大会でしたが、2022年度には、盛大に開催できることを祈っております。



「日本の伝統の遊び・けん玉にチャレンジ!」 を開催しました

2月19日（土）アステホール（川西市）にて

伊丹けん玉クラブ代表の植西和義さんを講師にお迎えして、近年人気の高まっている「けん玉」の体験会を開催しました。日本で古くから伝わるけん玉は、たくさんの技と「できた!」と達成感を味わえることで、国や世代を超えて親しまれています。

当日も小学生の親子が一緒になり、けん玉の歴史や、いろいろな形をしたけん玉に触れ、その奥深さに関心を深めていました。体験では、簡単な遊びから難しい技まで、皆さん夢中になってチャレンジ!あちらこちらで笑顔が広がり、暑い暑いと薄着になる子も。



伊丹けん玉クラブ所属・全日本チャンピオンの山本朱莉さん（中3）と蒼大さん（小6）姉弟による素晴らしいパフォーマンス披露もあり、会場は大きな拍手に包まれました。

電気もいらない・いつでもどこでも・一人でも楽しめるけん玉。実はバランス感覚や体幹トレーニング、集中力アップといいことづくめ!県子連ではこれからも「けん玉キッズ」をどんどん増やしていきます!みんなで一緒に楽しみましょう!!



※この事業は「令和3年度ひょうごっ子・ふるさと塾」助成事業です。

子ども会でまなぼうさい 防災まちあるきレポート



【防災まちあるき】とは？

自分たちの暮らすまちを歩いて回り、地図上に防災の観点で気づいたことなどを落とし込んで発表し合います。地震や洪水、火災の発生など、さまざまな災害が予想されますが、防災まちあるきを行うことで、住んでいる地域の避難場所や、消火栓、倒壊する可能性のある建物などを把握しておくことができます。子ども会の防災まちあるきで、自分たちのまちの発見や気づきを、これからの安全安心な暮らしをにつなげましょう！

加古川市

9月19日(日)

加古川市少年団指導者協議会
会長 原 忠司

2021年9月19日まだ残暑の厳しい中、加古川市立野口公民館にて防災まちあるきが実施されました。

子供達は自ら考えて街中を探索し、同じ班員と協議して資料をまとめ最後に報告を行いました。

どの班も個性的で同じ施設や設備に関心を持ちながら各班独自の解説を行っていました。子供ならではの着眼点もあり大人も改めて考える良い機会になったと思います。

今回のまちあるきでは防災、減災の施設や設備など身の回りにある大切な物を再確認することができました。



丹波市

11月27日(土)

丹波ブロック子ども会連絡協議会
会長 小田 浩正

大きな河川と隣り合わせの集落という事もあり、やはり水害への意識が高い人が多く、また普段からそういう災害への備えができていたまちだなと感じました。

まちのひとへのインタビューでは、そこに長く住み続けている方々に、危険な箇所等を教えていただき、実際にその場所を確認することで、子ども達もなぜその場所が危険なのか？どういった場合にその場所が危険なのか？すごく考え、いい経験になったと思います。



たつの市

10月23日(土)

西播磨子ども会連絡協議会 会長 佐伯 香

「たつの市防災まちあるき」を終えて

2021年10月23日(土)13時30分から『ひょうご安全の日推進事業』として、龍野小学校区内のたつの市中央公民館を拠点に「たつの市防災まちあるき」を実施しました。

参加者はコロナ禍と言うこともあり、子ども6名と保護者4名で参加人数は少なかったですが、グループ分けをファミリーにすることで親子で防災意識を高めることができました。

また、各ファミリーには学生リーダーがお兄さん、お姉さんとしてサポートしていただいたことで楽しく学びを深めることができました。

今回の開催にあたり、事前にたつの市の危機管理課と相談し、防災食の提供などの協力やこの年に発足したたつの防災士の会との繋がりができたことはとても良かったです。

近年の子どもの人口減少や子ども会未加入に伴う子ども会会員数が減少するなか、また、多様化の時代に沿った持続可能な子ども会活動にするために見直しをしていく必要があると感じています。毎年、どこかで災害が発生していることを考えれば、この「防災まちあるき」のような学びの活動を地域とともに行うことが大切だと感じています。

今回の活動をきっかけにたつの防災士の会の方々と協力し、活動の輪を広げていきたいと思います。



西宮市

11月28日(日)

西宮市子ども会連絡協議会 会長 川本 輝子

これからの時代を担う子どもたちに、楽しくまちを探検して、命や地域を大切に思うやさしい心を育む体験活動になるようにと願い、この事業を実施しました。

いつ何が起きるか分からない時代なので、子どもたちが学校に行っている時、家族がバラバラの場所にいる時など、いろいろなパターンを想定して、『災害だけではなく、何かが起こった時どうするのか』を家族で話し合い、分かるところに貼りだしておこうと思います。核家族の時代ですが、普段からの近隣との繋がりが大事だと感じました。

この活動が、まちでのより良い暮らしを考えるきっかけになればと思います。



『地域学校協働活動』推進に係る文部科学大臣表彰受賞について

(※推薦書抜粋)

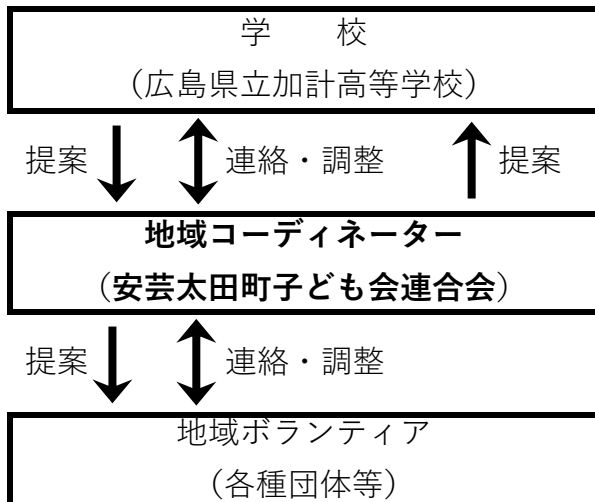
受賞団体：安芸太田町子ども会連合会（広島県）

関係学校：広島県立加計高等学校（安芸太田町）

活動内容：地域と学校による子ども達への蓄積と伝承

～次世代を担うリーダーの育成～

【活動体系図】



【地域学校協働活動としての特徴的な取組み】

① 「地域ボランティア活動の促進」

学校と地域をつなぎ、町内ボランティア活動への高校生参加の支援活動。

② 「リーダー精神育成研修」

町外の子ども会との研修・会議参加や、高校生主体による町内小中学生との交流企画支援などリーダー研修を実施。

③ 「山口県：上関町交流事業」

漁村交流会や山村交流会を実施し、中山間地域に位置する生徒達の体験活動の充実。

④ 「クリーンハイキング」

地元の親子と学校対象の町内清掃活動を企画実施し、地域課題の共有。

⑤ 「地域のお祭り等イベントで部活動の発表」

軽音楽部によるステージ発表等、学校と地域がコラボしコンサートの開催。茶華道部の屋台出店等、活動成果発表の場も提供。

【実施あたっての工夫】

『安芸太田町子ども会連合会』が中心となり、学校と地域をつなげるコーディネーター役を担うことで、地域ボランティア活動でも、多方面での活動を集約し、生徒たちの参加がより望めるよう日程調整等を行った。学校の既存のボランティア活動以外を企画運営することで、生徒の活動の範囲拡大や参加意欲が高まるようにした。また、学校と地域との交流機会を増やすことだけでなく、地元の伝統芸能や、伝統文化に触れることで、生徒による地域課題の発見や、地域人材の育成につなげた。関係機関との連携や連絡を担うことにより、教員の負担軽減にも繋がっており、新聞やTVなど報道機関との連携も行い、活動の様子を多方面に発信し、情報の拡散を図っている。

◎地域学校協働活動を実施しての効果・成果

学校と地域がともに共通の意識や目的をもって交流をする機会が増えたため、地域の方々の学校教育参入に抵抗感が減り、講師として授業に携わる地域の方が増えた。また、生徒たちから「もっと広報活動をして、安芸太田町をPRしたい」と声上がるなど、地域に対しての課題解決意識が高まっており、地域住民とツアープランの作成や実施も主体的に行っている。ボランティア活動に参加した地元住民から、「高校生の笑顔には元気があって私たちも元気がでる」や、町外の参加者から「学校と地域の連携がとれて、町に活気があって素晴らしい」などの感想も頂けた。

(※推薦書抜粋)

安芸太田町子ども会連合会・活動の背景

平成16年10月 ～ 安芸太田町 (人口8700人)
 (加計町：戸河内町：筒賀村)
 平成17年 5月 ～ 安芸太田町子ども会連合会発足

令和4年現在

安芸太田町子ども会連合会

事務局：安芸太田町教育委員会教育課

役員：14人 (内・指導員7人)

※指導員内訳：町行政 3名
 町教委 1名
 教員OB 1名
 加計高役員1名
 加計高OB 1名

会員数：幼児～高校生・・・174人

育成者・・・94人



山口県子ども会長期構想実践計画図

「夢をかなえる」

単位子ども会、市町子ども会育成連絡協議会や支部等及び山口県子ども会連合会は、次の表に示している活動に留意し、「スポーツ・文化、体験、社会参加」を実践し、子どもたちに体験の場を提供するとともに、子どもと親が共に成長し、地域の繋がりを大切にしながら、「地域に愛着を持つ」子どもたちを育成しましょう。そして実践目標を「地域の絆をつくる子ども会」として活動していきましょう。



単位子ども会の具体的な活動内容

- 1 子どもの手による子ども会 [行事計画、歓迎会等の計画を子どもに]
- 2 人間関係づくりや三世交代 [子ども会総会、登山、ハイキング等]
- 3 ボランティア活動 [地域清掃、なかよし募金活動、資源回収、地域行事でのバザー等]
- 4 親子が参加する魅力ある行事 [各種スポーツ大会等]
- 5 地域行事への参加 [文化財愛護、お祭りなど地域の行事等]
- 6 みんなで子育てする環境づくり [自治会の方の協力、ジュニア・リーダーを指導者]
- 7 「子ども会の存在意義」等の周知 [学校運営協議会委員の就任]



※必要と思われる活動を選んで実施

市町子ども会育成連絡協議会や支部等の活動

- 1 指導者・育成者等の発掘・育成 [インリーダー、J・L研、集団指導者研修会等]
- 2 親子が参加する活動 [ドッジビー等の大会、凧揚げ大会等]
- 3 行政等への子ども会の周知 [学校、自治会、老人会等。子ども会の存在意義等の周知]



山口県子ども会連合会の活動

- 1 指導者・育成者等の育成 [安全啓発上級指導者及びジュニア・リーダー等の育成]
- 2 みんなで楽しむ事業開催 [ユース・リーダーズクラブ設立と事業の運営]
- 3 市町子連との関係密と存在意義の周知 [表彰者の計画立案、県子連だよりの配付、総会参加]

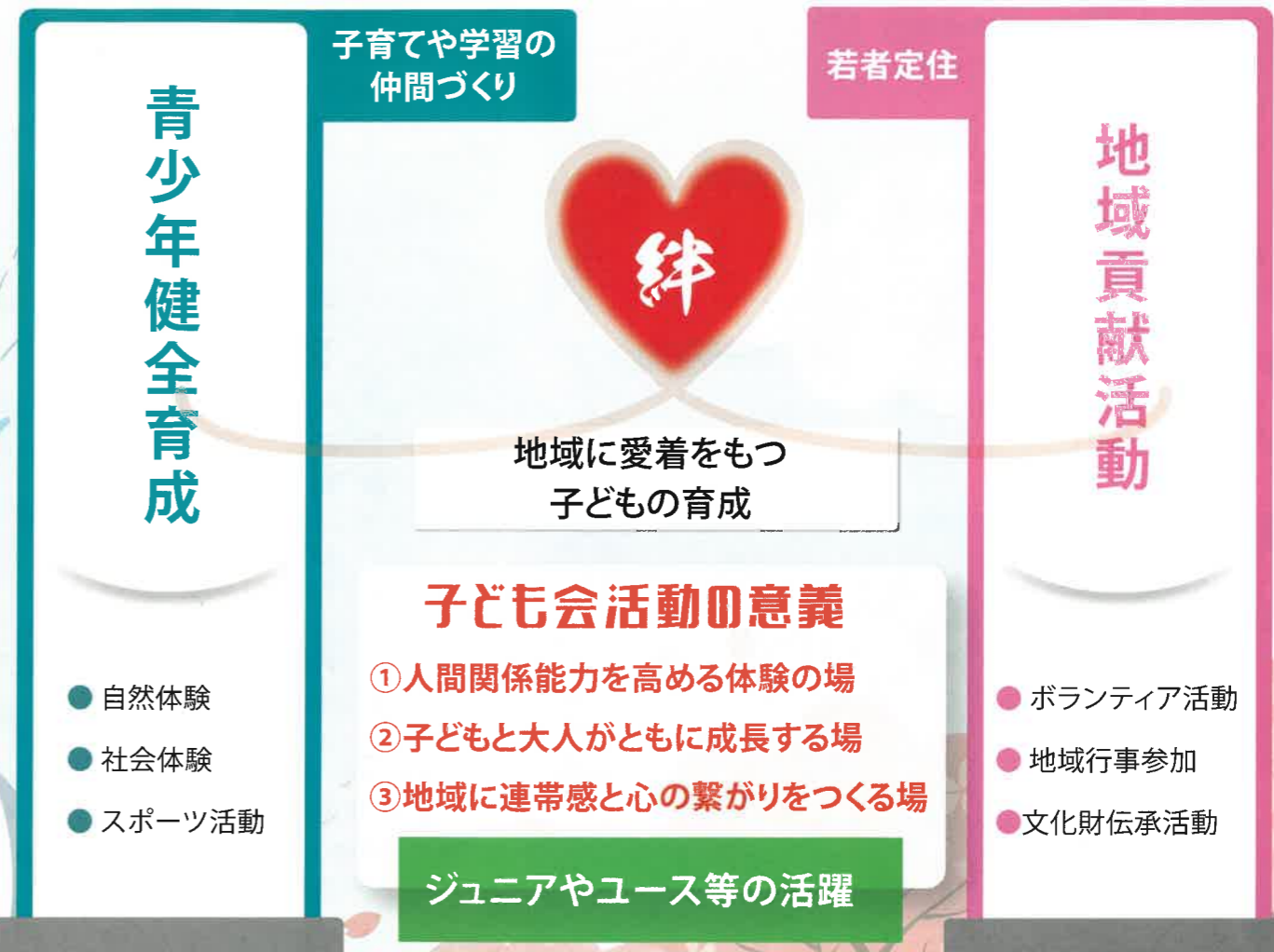


僕ウッキー 13才
県子連マスコット

子ども会の存在意義とは
あなたの加入を待っています。

※山口県子ども会連合会へお問合せください。

地域の絆をつくる子ども会



地域の絆をつくる子ども会とは。

質問：子ども会は青少年の健全育成のためだけに活動しているのではないですか？

回答：子ども会は青少年健全育成と地域貢献活動の二本柱を目的に活動しています。

質問：地域貢献活動が若者の定住に繋がるのですか？

回答：子ども会が地域貢献活動を行うことにより、子どもたちが地域の良さを知り、地域の大人と絆をもつことにより地域が好きになり住み続けようとしています。

質問：地域貢献活動に地域行事の参加とありますが子どもが参加する必要はありますか？

回答：地域行事に子どもが参加するということは、子どもが大人になった時に引き続き行事の担い手になるということで大変重要です。

質問：子ども会活動の意義が三つ上げられていますがどういことですか？

回答：子どもが体験を通して人間関係能力を向上、活動を通して親も親として成長、地域活動を通して子どもから大人が繋がり、絆をつくるということです。



子ども会生き生きプロジェクトY会議の様子

全子連加入者数推移

年度	数	子ども会会員 (含幼児会員)	指導者・育成者 会 員	合 計	幼 児 会員数
	単子数				
47	91,326	572,012	333,686	905,698	
48	105,611	1,349,062	127,705	1,476,767	
49	107,721	1,943,980	212,430	2,156,410	
50	114,928	2,500,426	323,564	2,823,990	
51	119,883	3,223,064	414,716	3,637,780	
52	126,317	4,005,646	562,666	4,568,312	
53	142,614	4,654,101	686,726	5,340,827	
54	139,934	5,089,001	800,962	5,889,963	
55	150,029	5,823,415	945,876	6,769,291	
56	143,596	6,037,125	1,051,154	7,088,279	
57	141,883	6,196,164	1,124,925	7,321,089	
58	145,628	6,500,865	1,278,225	7,779,090	
59	150,845	6,655,737	1,417,651	8,073,388	
60	151,891	6,626,497	1,471,731	8,098,228	
61	151,108	6,421,927	1,510,302	7,932,229	
62	147,724	6,254,092	1,503,867	7,757,959	
63	148,833	6,043,228	1,555,429	7,598,657	
平成元	148,131	5,825,104	1,584,366	7,409,470	
2	147,908	5,609,933	1,591,451	7,201,384	
3	144,879	5,454,950	1,498,069	6,953,019	
4	144,252	5,406,522	1,577,051	6,983,573	
5	140,842	5,226,653	1,588,331	6,814,984	
6	139,093	5,114,313	1,591,012	6,705,325	
7	144,886	4,903,368	1,539,116	6,442,484	
8	140,501	4,692,684	1,537,753	6,230,437	
9	137,676	4,532,246	1,545,653	6,077,899	
10	134,644	4,500,613	1,527,007	6,027,620	
11	132,638	4,323,510	1,520,999	5,844,509	151,847
12	127,935	4,199,092	1,502,506	5,701,598	159,153
13	126,192	4,120,545	1,472,203	5,592,748	171,773
14	121,329	4,046,890	1,474,528	5,521,418	139,365
15	122,597	4,001,729	1,442,392	5,444,121	199,427
16	122,759	3,920,710	1,473,529	5,394,239	195,509
17	118,194	3,805,254	1,420,672	5,225,926	192,892
18	112,884	3,735,470	1,390,932	5,126,402	188,948
19	116,193	3,558,878	1,321,646	4,880,524	213,549
20	106,395	3,564,831	1,359,584	4,924,415	189,533
21	105,919	3,432,480	1,283,232	4,715,712	193,184
22	101,226	3,301,996	1,295,724	4,597,720	180,295
23	97,524	3,157,061	1,243,698	4,400,759	169,428
24	93,319	3,026,810	1,206,828	4,233,638	156,374
25	88,176	2,795,208	1,146,952	3,942,160	147,058
26	83,521	2,697,906	1,113,208	3,811,114	143,390
27	80,274	2,705,425	1,085,318	3,790,743	166,331
28	77,529	2,600,088	1,055,214	3,655,302	167,724
29	75,791	2,473,960	1,029,157	3,503,117	160,518
30	71,901	2,383,544	972,916	3,356,460	152,929
令和元年	70,445	2,250,836	930,470	3,181,306	142,526
2	62,562	1,944,866	805,252	2,750,118	114,021
3	60,294	1,835,922	752,433	2,588,355	102,193

全国の子ども会加入状況（令和3年度）

全国の連合組織	合計	幼児	小学生	中学生	高校生	育成者 指導者	単位 子ども会数
一般社団法人北海道子ども会育成連合会	38,363	3,098	19,553	6,666	860	8,186	1,123
公益社団法人札幌市子ども会育成連合会	20,301	1,415	12,848	1,445	417	4,176	288
一般社団法人青森県子ども会育成連合会	17,714	601	10,544	1,179	201	5,189	584
岩手県子ども会育成連合会	16,877	237	11,077	183	80	5,300	373
一般社団法人宮城県子ども会育成連合会	41,364	1,669	22,053	1,573	547	15,522	1,144
仙台市子ども会連合会	16,788	942	10,173	403	150	5,120	365
秋田県子ども会育成連合会	14,839	494	10,871	753	8	2,713	777
山形県子ども会育成連合会	41,408	1,435	20,899	3,628	51	15,395	1,135
福島県子ども会育成連合会	36,992	1,054	22,883	1,381	48	11,626	875
一般社団法人茨城県子ども会育成連合会	115,455	3,852	59,592	6,343	398	45,270	2,658
一般社団法人栃木県子ども会連合会	103,876	3,784	60,504	6,928	364	32,296	2,304
公益社団法人群馬県子ども会育成連合会	119,857	4,907	67,916	12,919	397	33,718	1,821
一般社団法人埼玉県子ども会連合会	113,903	3,875	79,134	3,559	638	26,697	1,751
一般社団法人千葉県子ども会育成連合会	37,237	2,110	20,097	1,551	433	13,046	1,049
特定非営利活動法人東京都子ども会連合会	54,145	2,352	25,871	5,354	1,270	19,298	589
一般社団法人神奈川県子ども会連合会	25,193	937	17,819	742	217	5,478	572
横浜市子ども会連絡協議会	37,085	1,347	26,362	1,568	160	7,648	530
一般社団法人川崎市子ども会連盟	19,693	717	11,170	680	126	7,000	266
相模原市子ども会育成連絡協議会	11,682	266	9,052	185	95	2,084	158
一般社団法人新潟県子ども会育成連合会	49,299	1,388	28,763	1,554	94	17,500	1,249
一般社団法人富山県児童クラブ連合会	48,578	2,359	30,634	4,500	127	10,958	1,697
石川県子ども会連合会	73,219	2,397	45,695	10,664	97	14,366	1,966
一般社団法人福井県子ども会育成連合会	40,712	1,322	26,026	1,573	213	11,578	1,527
山梨県子どもクラブ指導者連絡協議会	35,311	2,361	16,062	7,861	505	8,522	773
一般社団法人長野県子ども会育成連合会	120,864	6,261	62,283	19,513	682	32,125	1,905
一般財団法人岐阜県子ども会育成連合会	115,545	2,630	75,299	13,978	307	23,331	3,654
一般社団法人静岡県子ども会連合会	99,587	2,658	73,514	810	288	22,317	1,807
愛知県子ども会連絡協議会	143,793	5,060	95,682	2,488	483	40,080	2,253
名古屋市子ども会連合会	56,191	3,500	29,702	6,364	230	16,395	1,721
三重県子ども会連合会	22,904	671	15,112	302	63	6,756	569
滋賀県子ども会連合会	41,322	1,583	29,118	1,218	126	9,277	1,138
一般財団法人大阪府子ども会育成連合会	46,342	1,914	26,436	1,794	183	16,015	1,554
大阪市子ども会育成連合協議会	26,284	749	14,559	1,510	219	9,247	469
一般社団法人兵庫県子ども会連合会	109,044	4,221	70,085	4,512	89	30,137	2,582
神戸市子ども会連合会	6,810	677	3,333	798	132	1,870	135
奈良県子ども会連合会	10,365	431	6,842	161	94	2,837	285
和歌山県子ども会連絡会	15,717	655	8,203	1,063	402	5,394	414
鳥取県子ども会育成連絡協議会	22,579	649	14,138	247	55	7,490	755
島根県子ども会連合会	9,372	320	6,825	252	14	1,961	356
岡山県子ども会連合会	12,328	526	7,343	322	77	4,060	319
岡山市子ども会育成連絡協議会	14,112	608	7,253	288	45	5,918	198
一般社団法人広島県子ども会連合会	33,727	894	20,702	566	94	11,471	725
広島市子ども会連合会	27,035	1,561	13,635	1,230	255	10,354	687
一般社団法人山口県子ども会連合会	47,155	1,815	27,953	2,944	228	14,215	1,567
徳島県子ども会連合会	8,701	262	6,485	81	33	1,840	271
一般社団法人香川県子ども会育成連絡協議会	40,179	1,767	24,293	239	123	13,757	878
愛媛県子ども会連合会	6,681	273	4,808	487	3	1,110	158
一般社団法人高知県子ども会連合会	5,372	163	3,494	225	50	1,440	199
福岡県子ども会育成連合会	75,785	3,035	46,258	3,229	356	22,907	1,687
北九州市子ども会連合会	2,102	137	965	56	11	933	85
福岡市子ども会育成連合会	45,324	2,394	24,971	2,118	317	15,524	723
一般社団法人佐賀県子ども会連合会	53,291	1,831	28,050	8,134	196	15,080	1,395
一般財団法人長崎県子ども会育成連合会	59,628	2,712	29,133	5,254	319	22,210	1,523
熊本県子ども会連合会	27,004	972	16,167	716	132	9,017	774
熊本市子ども会育成協議会	12,841	99	10,946	27	9	1,760	324
大分県子ども会育成連合連絡協議会	9,721	320	6,296	104	76	2,925	253
一般社団法人宮崎県子ども会育成連絡協議会	35,835	856	24,306	938	96	9,639	908
鹿児島県子ども会育成連絡協議会	85,346	4,592	36,098	11,127	1,089	32,440	2,278
一般社団法人沖縄県子ども会育成連絡協議会	9,319	467	5,234	1,498	260	1,860	166
公益社団法人全国子ども会連合会	259	11	184	5	5	54	5
	2,588,355	102,193	1,541,303	177,790	14,637	752,432	60,294